



組 合 情 報 新 聞

2022 年 1 月号

発行: 国際ビジネス情報協同組合

新年あけましておめでとうございます
月日が経つのは早いもので組合新聞の発刊も 11 年目に突入しました
筆者が好き勝手書いている下手な組合新聞ですが
長らくお読み頂きありがとうございます
この新聞を書く為に月末の 1 週間はパソコンの前に入り浸り
好きなゴルフも諦めて、私も勉強と書くのに必死なのです
この新聞の目的は読者の皆様に
ビジネス、政治情勢、世界情勢、日本の情勢を知ってもらいたい
また知っておかねばならない知識の参考に…と
出来る限り易しく書いているつもりですが…
時には筆者の知識不足、偏った考え方などなどで
読者の皆さんを惑わせることも多々あるかと思えます
新年号では今年問題になるであろう、参考になるであろうと
思われる事の一部をピックアップして書いてみました
この新聞を読んで叩き台としてご利用ください
何しろ、筆者と編集者の 2 人でやっております
時間に追われて限られて、誤字脱字が多くお叱りを受ける事もあるでしょうが
今後ともご容赦のほど宜しくお願い致します

～1 月掲載内容～

- *日本一
- *私どもの組合
- *コロナ禍の収束
- *国際事情
- *世界経済
- *中 国
- *再生可能エネルギー

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

日本一



和歌山に果たして日本一はあるのか!?

この写真は温州みかんではありません、橙(だいだい)です。何故ここに橙を乗せているのでしょうか? これは「家が代々繁栄するように」という願いが込められているからです。

この橙は美味しくなく酸っぱいばかりですが、ポン酢の代わりに使うと美味しいんですよ!!

みかんと言えば温州みかん、出荷量は和歌山が日本一です。農林水産省発表によると 2020 年のみかんの出荷量は和歌山県が 1 位で 167,100 トン(21.8%)、静岡県 119,800 トン(15.6%)、愛媛県 112,500 トン(14.7%)、熊本県 82,500 トン(10.8%)、以下長崎、佐賀と続きます。

さて、ここでいうみかんは温州みかんと呼ばれます。「温州」とは中国浙江省温州市の事でここから由来したとされています。「うんしゅうみかん」が「うんしゅみかん」と呼ばれるようになったという説が有力です。

では、和歌山県のみかん歴史はと言うと…鎌倉時代前期に有田出身の層である明恵上人(1172 年～1233 年)の伝記にも登場します。色々な説がありますがその内の一つは鎌倉時代で、有田市糸我出身の伊藤孫右衛門が肥後八代(現在の熊本県八代市)で美味しいみかんを食べました。余りの美味しさに苗を持ち帰ろうとしたのですが当時他国に持ち出すことを禁じられていたので、「盆栽」にして楽しむと話して苗 2 本を持ち帰り、そのうちの 1 本が育ち品種改良し温州みかんとなったのです。

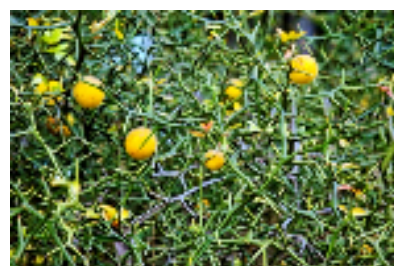
みかんの木は枳殻(きこく・からたちのこと、ミカン科)の台木に接ぎ木をしているのです。



温州みかん



枳殻の花



枳殻の実

台木に使う枳殻には花と果実がなりますが食べられません。若い未熟果実を乾燥したものを枳実と呼び健胃や便通など漢方薬にも用いられます。

紀州みかんの美味しいのは和歌山が南国紀州と呼ばれるようになり、暖流の影響で冬も温暖な気候、夏は雨が多く土壌が合い、味はもちろん色、香りとも素晴らしいのです。



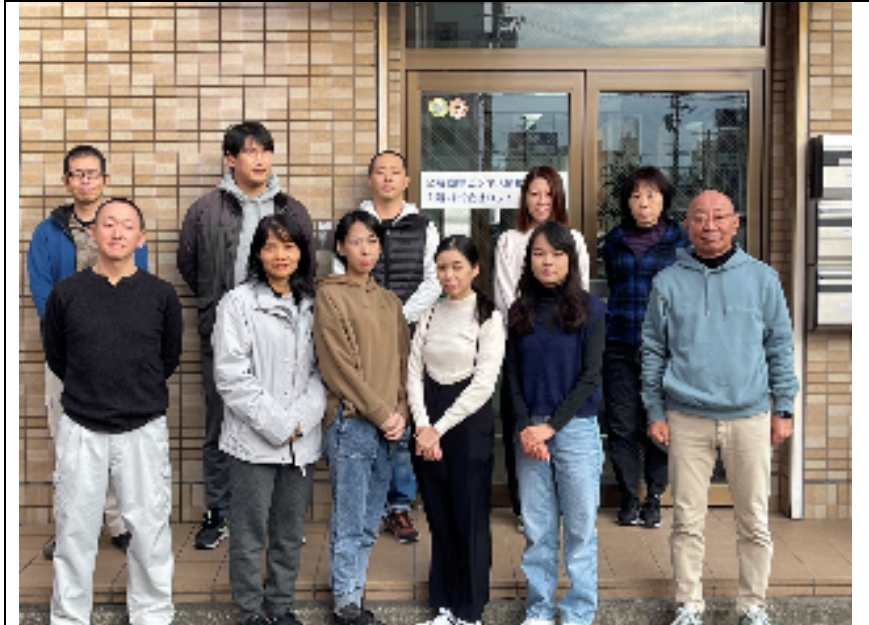
下津港にある紀伊国屋文左衛門の碑

また有名なのは「沖の暗いのに白帆が見える、あれは紀ノ國みかん船、アラホーノホイ」と俗謡に歌われるほど人々に深い印象を与えました。和歌山の方ならご存知ですよ?

そうです、紀伊国屋文左衛門が千石船にみかんを満載して運んだのです。紀伊国屋文左衛門さんは湯浅町別所の生まれだと言われています。

船出の地は有田から下津にかけての港と言われています。

私どもの組合



当組合の職員で、年末の大掃除の際に撮影したものです。
今年の自身の抱負などを書いてもらいました。
役職員一同、今年も頑張りますので応援よろしくお願い申し上げます。

【理事長：岩倉恒行】

昨年はコロナ禍で明け、コロナ禍で暮れた1年でした。今年こそはコロナが収束し世界中が明るい1年であって欲しいと望みます。

受入企業の方々、外国で待機している実習生、特定技能外国人の皆様は来日が今か今かとやきもきしている事だと思います。組合では外国との往来が解除され次第早急に入国できるように、関係する書類を整備、最短で受入れできるように万全の態勢で臨んでいます。

実習生の皆さんはコロナでの待機期間をチャンスとして、日本語の勉強をしてください。来日した時にコミュニケーションを取れるようになることが何より大事な事です。

企業様には外国から往来が可能となるまでもう暫くお待ちください。

役職員一同コロナ禍の中、必死の思いで昨年の1年を過ごしました。今年こそは希望が叶うよう頑張って参ります!!

【専務：岩倉敏浩】

今年の目標は先ず日本に行くことを心待ちにしている待機者の皆さんを無事に迎え入れる事です。彼らは今年こそ日本に行けるはずです。私たちは各国で待っている皆さんと日本で会える日を楽しみに待っています。

もう一つの抱負は、外国の方たちに選ばれる街づくりをする事です。外国人の在留資格も多岐に渡り長期的に生活ができる資格が増えてきています。これによりあらゆる資格を持った外国人材が日本に来ることになります。私たちの業界も単に外国人材を増やすことに注力するだけでなく、今後は外国人の皆さんに選ばれる街づくりにも力を入れていく必要があると考えるからです。

多くの方々のお力が必要になりますが、今年一年どうか宜しくお願い致します。

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

【管理部統括部長：劉歡】

中国担当の劉です!!

来年の抱負は実習生を入れるお客様が満足のため、トラブル・途中帰国・失踪ゼロを目指して、そして実習生が帰国する際に「日本に来て良かった」と言われるように目標して毎日全力で頑張ります。

新型コロナの影響もあり今年の正月はどこにも行かず、毎日仕事を支えてくれた家族と楽しくゆっくり過ごしました。

最後に新型コロナが一日も早く終息するように祈ります。

(中国語)

明年的抱负是为了满足客户进实习生，无纠纷，无中途回国，无失踪为目标，并且为了实习生回国时说句「来日本期间非常好」为目标，每天竭尽全力去努力工作。今年由于疫情的影响，哪也不去，每天支持我工作的家人一起过年。最后祈祷疫情尽早一天结束。

【管理部ベトナム担当：ズオン・レー・ニュエン】

昨年は上司からの指示通りに勤めるだけで、あまり自分で動けませんでした。今年は自分で考えて企業様からの問い合わせに正確にお応えし、信頼を得られるよう頑張りたいと思います。また特定技能の制度もしっかりと勉強したいと思います。



ベトナムの伝統文化の一つである「テトフラワーマーケット(花市場)」をご紹介します。

ベトナムで旧正月はテトと言います。毎年テトの1~2週間前から各地の公園はご当地のキレイな花で彩られ「テトフラワーマーケット」が開かれます。ベトナム人は黄アズキや蘭など様々な花の色や香りを楽しみ、家に花を飾って新年を迎えます。

日本の皆様もベトナムのように花を楽しんで陽気に春を迎えましょう!!

(ベトナム語)

Xin giới thiệu về Chợ Hoa , một nét đẹp văn hóa vào dịp Tết của Việt Nam.

Mỗi năm từ 1,2 tuần trước Tết, Chợ hoa sẽ diễn ra tại các công viên lớn nhỏ trên khắp cả nước. Mọi người không chỉ mua về một cành mai, một chậu lan mà còn cùng nhau tận hưởng nơi nơi ngập tràn sắc xuân, hương hoa, chờ đón năm mới.

Cùng nhau hân hoan chào đón mùa xuân trong không khí vui tươi, rực rỡ sắc hoa Việt Nam.

【管理部ベトナム担当：グエン・ティ・ウエン】

今年の抱負は4つあります。実習生たちの問題などを自分で解決できるようになること、企業様の監査をうまくできること、上司や先輩の役に立つこと、新しく来る実習生をしっかりサポートすることです。

★その他：待機中の実習生たちへのメッセージ

1つ目は待機している間に日本語の勉強をしっかり頑張ってください。2つ目は日本は映画やアニメのように華やかではないし、楽しいことばかりではありません。新しい国で新たな生活をはじめるために強い心をもって挑む必要があります。

(ベトナム語)

Lời nhắn đến các bạn thực tập sinh sắp sang Nhật

Thứ nhất hãy học tiếng nhật thật tốt trong thời gian đợi bay. Thứ hai Nhật Bản không rục rờ như phim ảnh, cũng không phải chỉ toàn niềm vui.

Để bắt đầu một cuộc sống mới ở một đất nước mới, bạn cần thử thách bản thân với một trái tim mạnh mẽ.

★ベトナムの旧正月、テトの習慣

①最も有名なのは1年の最初の日に家の掃除やゴミ出しを控えることです。ベトナム人にとって1月1日に家を掃除することは全ての運を払うようなものだと考えるからです。

②テトでは色々な花が咲きます。北部では桃の花、南部では黄色いアプリコットの花が有名です。

③テトは幸運と繁栄を象徴すると言われる赤色で彩ります。

④ベトナムにはお年玉の文化もあります。ただ日本と違い幸運や健康を願って大人から子供にお年玉をあげ、また健康と長寿を祝って成人した子供から親や祖父母などにもお年玉をあげます。

(ベトナム語)

Những nét đặc sắc của ngày Tết cổ truyền Việt Nam.

1 Không quét nhà, đổ rác vào những ngày đầu năm. Với người Việt Nam, việc quét nhà ngày đầu năm mới giống như việc bạn đang quét hết tất cả may mắn đi.

2 Vào mỗi dịp Tết có rất nhiều loài hoa đua nhau khoe sắc. Nổi tiếng như hoa đào của miền Bắc, hoa mai vàng ở miền Nam

3 Ngoài ra, Tết với màu chủ đạo là đỏ được cho là màu sắc tượng trưng cho sự may mắn và thịnh vượng.

4 Việt Nam cũng có văn hóa trao tặng lì xì. Tuy nhiên, khác với Nhật Bản, người lớn tặng lì xì cho trẻ em với hy vọng một năm mới may mắn và đầy sức khỏe, những người con, người cháu trưởng thành sẽ mừng lì xì cho ông bà cha mẹ với hy vọng sức khỏe dồi dào và trường thọ.

【管理部タイ担当：タンタムアンヨット・パニダ】

今年の抱負は外国人受入れ企業と日本で働いている外国人の力になれるよう、もっと外国人技能実習生・特定技能制度を深くべんきょうしていきたいと思います。

タイのお正月の過ごし方は、皆さん故郷に帰って家族とご飯を食べます。お正月には「ムーガタ」という料理をよく食べますが、「ムーガタ」とはお鍋の中央で肉を焼き、鍋の淵でしゃぶしゃぶが出来る専用の鍋で調理し、家族が集まり「ムーガタ」を食べながら楽しく談笑したりして過ごします。



(タイ語)

ไทย

ชื่อนามสกุล : ปณิดา ดันทเมืองยศ สัญชาติ: ไทย แผนกที่ทำงานอยู่ : แผนกกำกับดูแล
แผนการของปีนี้: จะตั้งใจศึกษาระบบของผู้ฝึกงานเทคนิคชาวต่างชาติและทักษะเฉพาะทางให้ลึกซึ้งมากขึ้นเพื่อ
จะได้เป็นกำลังให้กับบริษัทที่รับผู้ฝึกงานเทคนิคชาวต่างชาติและเป็นกำลังให้กับชาวต่างชาติที่ทำงานในญี่ปุ่น
การใช้ชีวิตในช่วงปีใหม่ของไทย: ทุกคนจะกลับไปที่บ้านเกิดและทานอาหารด้วยกันกับครอบครัว
อาหารที่นิยมทานกันในช่วงปีใหม่คือ “หมูกระทะ” ค่ะ
หมูกระทะคืออาหารที่ตรงกลางของหม้อหมูกระทะเราสามารถย่างเนื้อ และทำซาบู่ที่รอบๆของหม้อได้
สมาชิกในครอบครัวจะมารวมตัวกัน ทานหมูกระทะไปด้วยพูดคุยกันอย่างสนิมสนมไปด้วย
เป็นเวลาที่มีความสุขสนุกสนานของครอบครัวค่ะ

【営業部主任：西端俊介】

- ①実習生と母国語で話せるぐらい語学を勉強したいです。現在少しずつですがベトナム語を勉強中、しかし何といっても発音が難し過ぎです。ある意味では中国語、タイ語、ベトナム語など各国の言葉を覚える絶好の環境ですので恵まれていますので頑張ります!!
- ②後進の育成に力を注ぎます。新入社員の海外スタッフが企業様と高い水準でコミュニケーションを取れるようになってほしいと思います。いくら制度的な部分を理解していてもそれを伝える日本語の細やかな表現が伴わなければ一人前とは言えません。
- ③今年こそはダイエット!! 入社後に増加した体重が全然戻りません。健康も気になるので最近筋トレから始めています。後はお酒を控えることも目標です!!

【営業部：上須元喜】

去年から国際ビジネスで勤めています。実習生さんに安心して受入れができる体制作り、技能実習生のサポート、地場産業を支えていきたい…などなどの目標があります。
また、コロナが落ち着けば東南アジアへ行きたいです。特にインドネシア!!

【申請部：王蔵志保】

「入国待機している実習生を1日でも早く、全員が入国できるよう全力で手続きを行うこと」
現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い入国制限がかけられ、入国できずに待機している技能実習生と特定技能外国人を合わせると100名以上になっております。通常の手続きに加えて業所管省庁による審査済証の取得が必要になっております。現在は業所管省庁による申請受付、審査、審査済証の交付は12月末まで一旦停止、外国人の新規入国も停止されておりますが、常に新しい情報にアンテナを張り、再開した際にはいち早く対応できるように努めたいと思います。

【申請部：吉良麻美】

入社して3年目、主に検定の申請や監査資料の賃金関係の確認等を担当しております。今年の抱負は労働基準法に関して理解を深める事! 監査の賃金関係の確認、大変難しいです。

入社時には労働基準法の右も左も分からなかった私ですが、この2年間で随分詳しくなりました。しかしながらコロナ禍においてイレギュラーなケースや新しい企業様の資料などの確認がすごく不安です。各企業様が機構の現地検査を問題なく迎えて頂くために、より自信をもってお伝えできますよう努めていきたいと思います。

各企業様にはお手間をお掛けする事があるかと思いますが、今年もどうぞ宜しくお願い致します。

【日本語教育部：講師 平田君子】

組合で外国人実習生達に日本語を教えて2年が過ぎました。来日するアジア圏の人たちと話しを
していて実習生達の家族のために頑張ろうとしている姿に頭が下がります。彼らに仕事に必要な日
本語だけではなく、それ以上に日本での生活を快適に過ごせるように、日本の習慣や文化を教え紹
介していきます。

2022年も健康に気をつけて頑張りますので宜しくお願い致します！

コロナ禍の収束

コロナ禍が早く終息してほしいのは世界中の誰もが熱望しているところですが、その時期は!?
と言われると非常に辛いものがあります。

【過去のパンデミックの歴史】

1918年～1919年	スペイン風邪	全世界
1956年～1958年	アジアインフルエンザ	全世界
1968年～1969年	香港インフルエンザ	全世界
2009年～2010年	新型インフルエンザ	全世界
2020年～現在	中国武漢発新型コロナ	全世界

【スペイン風邪】

スペイン風邪を例に挙げると、スペイン風邪は1918年から1920年にかけて流行し世界の人口(当
時18億人)の半数から3分の1が感染し、全世界で1億人が死亡したとの一説もあります。

スペイン風邪は患者1人が2～3人にうつす感染力があったと言われ、今回の新型コロナウイルス
感染症とよく似ているのではないのでしょうか？

この一つの波は期間が長くても6ヵ月を周期として3波に渡っています。

【SARS と MERS】

2002年～2003年に発生したコロナウイルスです。SARSは中国広東省を起源とし、MERSは中東と
されています。しかしどちらも「コロナウイルス」であることは間違いありません。

【COVID-19 オミクロン株】

オミクロン株には50個もの変異が確認されています。

オミクロン株は「細胞への侵入をし易く」「免疫から逃れ易い」性質を持っており、感染力が極
めて高いとされており、また厄介なことに過去の感染で得た免疫を回避する能力がある事を示し、
再び感染するという危険性を持ち合わせています。

ファイザーのワクチンの3回接種を完了した医師がブレイクスルーして感染した事も報告されて
いますが、ファイザーでは3回接種によって効果を求めることがあるとされています。

【オミクロン株】

オミクロン株の特徴は感染し易いが重症化になりにくい。これはアルファ株やデルタ株は気管や
気管支など下気道でウイルスが増えますが、オミクロン株は鼻腔や咽頭など上気道で増え易くなっ
ています。下気道まで届かないことは肺炎になり難いという事になります。致死率は英国で0.1%、
これはインフルエンザと同程度で、侮ってはいけませんが必要以上の心配をする事はなさそうで
す。

【外国人の入国】

岸田首相は外国人の入国を昨年 11 月 29 日に全面禁止しましたが、一方これに対する批判も相次ぎました。外国人実習生、特定技能外国人、留学生などが非常に困っています。来週 11 日の連休明けに、緩和するか継続するかなどの発表があるとのこと。難しい判断を政府が迫られています。

【終息と収束】

筆者の見解は批判を承知で申し上げますと…「終息」はないが「収束」はする。

新型コロナ禍、収束されるには次の要件が満たされてからであると考えられます。

- ①極めて効果的なワクチンが開発されること。これは未発症者からの感染が多いため従来の感染症に比べて対応が厄介である。
- ②免疫を持った人が多くなり「集団免疫」の効果が出てきます。集団免疫とは予防接種等により集団内の免疫保持者を一定割合まで高めておくと、感染者が出てきても感染し難くなるという考え方です。この為には免疫立が 85%以上になる必要があると言われています。
- ③さて、その時期は…と言うと分からないと言うのが正直な答えです。ただ、言える事は 3 回目のワクチン接種がいつ終わるかという事も一つの要件である事は間違いありません。

日本では「国民皆保険制度」があります。これが死亡を少なくしている要因であり、外国に比べ幸いしていることは間違いのない事実である事を知らねばなりません。

国際事情

【世界の構図】

世界は米とソビエトが 2 大大国として世界を牛耳ってきましたが、1991 年のソビエト連邦崩壊と共に米国一強となりました。近代中国が台頭し米国をも怯えさすという事態になっているのが現在です。

しかし現在においても米国の政策次第で日本のみならず世界に影響を与えることは間違いありません。中国の台頭、覇権主義は力で南沙諸島実行支配問題だけでなく、世界に脅威をもたらしています。

【日米関係】

日本は米国と大の仲良しだ!!…というよりも、日本は米国の言いなりだと見た方が良いかもしれません。岸田総理が昨年首相になって米国大統領に拝謁(会談)しようとしているのですが、バイデン政権の失態で何時会うかの計画さえ立たない状況です。バイデンさんは忙しいのだ!!

米国の対日要求によって司法改革、郵政民営化、医療自由区、規制緩和など多くの制度が米国の利益になるように改革!? されてきました。その一方で米軍には日本の法律が適用されないという「日米地位協定」という不平等協定も結ばれています。日本は対中国問題だけでなく、こうした米国との問題も解決して欲しいものです。

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

【米国～バイデン政権】

バイデン政権は苦境に立たされています。大統領の支持率は 38%、ハリス副大統領は 28%に急低下しています。米国の政策は世界に影響を及ぼします。

米国の予算は会計年度の始めは 10 月で翌年の 9 月までとなっています。因みに米国の学校も 10 月～翌年の 9 月までです。

米国では 2022 年(2021 年～2022 年の 9 月まで)の予算が議会を通過していません。この為に本予算成立までの 2 度目となるつなぎ予算案に署名・成立し、ようやく 2 月 18 日まで政府機関の一部閉鎖する事態が免れました。しかし肝心の本予算の見通しが全く立たないのです。

バイデン大統領の看板政策 BBB(ビルドバック・ベター[より良い再建])というものです。この大型の歳出法案すなわち 1 兆 7500 億ドル(約 200 兆円)の規模で医療保険の補助金拡大や子育て家庭の税控除延長、未就園児支援といった社会保障と、排出ガス削減の奨励金拡大など気候変動対策の 2 本柱で議会に出しました。11 月に下院で通過したものの、上院では与党・民主党のマンチン上院議員が、12 月 19 日に反対を表明し看板政策が成立の目途の立たない状態に陥る恐れが出てきました。上院は民主、共和両党が 50 議席ずつで勢力を 2 分し、賛否同数なら上院議場を務めるハリス副大統領が投票して民主党はようやく法案を通せるのですが、1 名でも反対が出れば否決される恐れが出てきたのです。

バイデン政権は歳出・歳入法案の実現で低迷する支持率のテコ入れを目指すものの、与党内の内紛で政策運営は停滞しています。大統領選挙に出馬し民主党の中でも極左派サンダース氏(副大統領のハリス氏も極左派)が予算委員長になったことから民主党が割れると危惧されたと言われています。

米国政権が国内でこのようなことです。また外交的にはアフガニスタンでの撤退の失敗(後述)、米英豪によるオカスによる失敗(後述)など、中国には足元を見られてバイデン政権は嘗め続けられることは間違いありません。

また、米国内では今年 11 月 8 日に行われる米中間選挙に影響することも間違いなく、中間選挙は国・地方の統一選挙で、連邦議会では上院(任期 6 年、定数 100)の約 3 分の 1 に当たる 34 議席と下院(任期 2 年、定数 435)の全議席が争われます。これに民主党が負けることがあればバイデン大統領はレームダック化(死に体)することが十分あります。そうすると共和党のトランプ前大統領が再び大統領と言うことも視野に入ってきます。

習近平主席を批判!?

中国で批判が起きているのか!? 習近平の名前を一度も挙げずに無視した不穏な論文が、共産党機関紙である 12 月 9 日の人民日報のトップページで「改革解放は党の偉大な覚醒」と題し掲載されました。この中身は…という、中国を世界第 2 位の経済大国に引き上げ、第 1 位の輸出大国とし、世界の工場にしたのは鄧小平であり、この路線を引き継いだ歴代国家主席である江沢民、胡錦濤時代の業績も事細かに挙げているのです。この業績を 12 年以降(習近平時代)食べ、食い繋いでいるかのように思えるように書いているのです。平たく言えば「鄧小平・江沢民・胡錦濤」VS「毛沢東・習近平」の構図を表しているのです。



これに対し4日後に中央政策研究室主任の江金権による正反対の反論文が出ました。鄧小平、江沢民、胡錦涛の3人は無視、あえて毛沢東を2回登場させ習の名を6回も挙げました。鄧・江・胡がセットであるように毛と習もセットなのです。その2グループは思想路線を巡って対峙しているのです。

読者は既にご存知の通り、前主席に胡錦涛の青共団に属し、共にしていた首相の李克強、この李克強が同日(12月9日)今年の中央経済工作の懷疑で改革解放を主張している真っ最中での論文です。その上に李克強のブレーンでもある著名な経済学者李稻葵の経済フォーラムで「中国経済は向こう何年か、かなり厳しい状態に置かれる。これからの5年間は改革解放から40年余りで最も困難な時期になるだろう、決して楽観するべきではない。5年間とは習が中国の方向性を決めた期間と一致するのだ。」

このほか暗に習主席を批判し自由に何でも言えることになったのではない、今後の5年余りを左右する今年22年秋の共産党大会に向けた権力闘争なのです。

【日欧関係】

日本と欧州の関係はEU(欧州連合)とEPA(経済連携協定)を締結しています。分かり易く言うと仲が良いかな…というくらいでしょうか。しかし、米国と欧州は微妙な関係です。政治的、軍事的同盟で欧州北米の30ヵ国がNATO(北大西洋条約機構)に参加しています。米国はその主導的役割を担っていますが、ここに来て昨年12月に対中国政策のために米英豪によるオーカスを唐突に創設しました。これに関連して米国は豪に原子力潜水艦の建造技術を供与することにし、豪は仏と締結していたディーゼル潜水艦開発契約(潜水艦共同開発計画は計12隻で総額560億ユーロ(約7兆2000億円))の契約を白紙撤回、破棄の通告をしたのです。それも仏を外しての秘密交渉で仏に何の連絡も相談もなかったのです。

さあ、これに怒った仏マクロン大統領は駐米駐豪大使の召還を発表しました。仏と米英豪は陰悪な関係に陥っています。



【日中関係】

日本と中国はサプライチェーンとして今なお重要です。中国に進出した日本企業が多くありますが、この進出企業が今になって過去に技術を盗まれたことを日本側がやっと気づきヤキモキしています。撤退しようにもタダに等しい金額で自社の株を手放さなければならず、或いは会社の精算に追い銭を出さねばならないような日本企業が掃いて捨てるほどあります。

日本人の中には不動産で大儲けした御仁もいますが「千三つ、いや万に三の世界です」

中国では損をして当たり前、大儲けした人は本当に偉いと思います。

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

【米中関係】

中国の覇権主義が世界に問題を巻き散らかしています。米国は「自由で開かれた太平洋」を旗印に軍事的、経済的などあらゆる手段を使っています。

【米露関係】

ウクライナの国境周辺にロシアが大規模な軍隊を展開しており、ロシアが軍事的攻撃を加えれば経済的制裁を加えると警告、これに欧州との天然ガス供給問題が加わり複雑化しています。

【中露関係】

同じ強権国で共産国である中国とロシアは同盟関係が深まっています。これに米国が加われば米対中露ということになります。

北方領土はおろか中国の応援であろうか、爆撃機が日本領空を侵犯する事態も発生しています。

【アフガニスタン】



アフガニスタンから米国が撤退しました。2001年の米の同時多発テロをきっかけに始まった米国史上最長の戦争から20年近く経って、昨年8月30日撤退を完了しました。

トランプ政権になりタリバンとの和平協定を結び、段階的に撤退協議を進めていましたがトランプが大統領選に敗れた後、タリバンとの交渉が進みませんでした。バイデン政権になりいきなり撤退を進めたのです。その結果タリバンが中国に接近し、王毅外相と交渉し和平交渉を結んだのです。締結したところでタリバンが一気に首都カブールまで制圧したのです。

中国がアフガニスタンに接近したのは地理的にも外交戦略上にも重要なエリアだからで、大陸というのは島国の日本と違いハッキリとした国境線がなく国境という概念が殆どありません。

アフガニスタンという国はアルカイダ、ISなどのゴロツキ集団が沢山ある国とみて差し支えないでしょう。中国であってもアフガニスタンを統治などと考えていたら大きな間違いです。

ただし、間違えてもムスリム(イスラム教徒)は自分たちの宗教に基づく信念を否定する勢力に対し命を惜しまず対抗することを念頭に置かねば取返しの着かない事態と発展してしまいます。

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

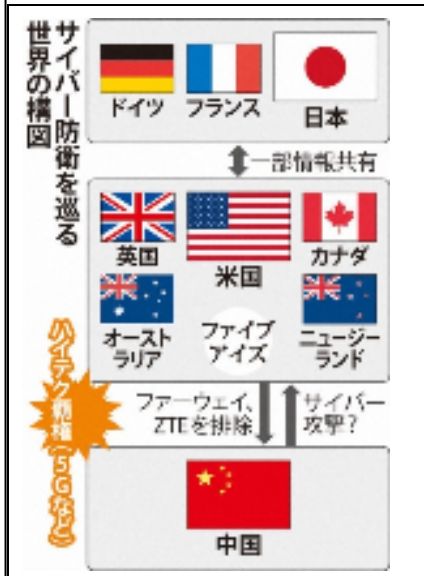
投稿先: info@ibia.or.jp

世界経済

【インド太平洋地域】

新型コロナは南米、東南アジアにも経済的なダメージを与えました。米国は金融の緩和策を取り世界中にドルをばら撒きました。このドルを引き上げることになれば更にこれらの国々の内需の根幹で崩れる恐れが十分にあると考えられます。

【サイバー防衛】



昨年7月、米・英・日本・NATO加盟国などが一斉に対中非難声明を出しました。その内容は中国が関係するサイバー活動により各国の知的財産や機密情報が搾取されている事や、ランサムウェア(暗号化などにより標的システムの使用を妨害する事で金銭を要求する恐喝行為を行うためのソフトウェア)によって重要インフラ運営会社及び企業などが大きな損害を被っているというものです。

中国発のサイバー攻撃が多い事は有名で、数年前からの攻撃の3分の1は中国発とまで言われています。

【グローバルサプライチェーン】

コロナはサプライチェーンにも多大な影響を与えました。ベトナム・タイ・マレーシア・インドネシアといった新興国のモノの生産が止まってしまいました。そうすると日本には安価な部品を調達しているトヨタはじめ自動車会社などが製品を作れなくなったのです。ベトナムでは9月末まで完全なロックダウンしたために工場は稼働できず軍が物資を運ぶ事態まで生じました。こうした事から新興国では輸出7割減という国まで出てきました。

自動車業界ばかりではなくプラスチック容器、包装ビニールの生産はベトナムに頼っています。日本で生産している物はあるのですが、アルコール、消毒薬、石鹼など容疑がないなどの事態が生じています。ローテク製品も同様に建物を建てるには配管や水栓といったものは中国やベトナムに頼っているのです。

【陣取りゲーム】

日米はASEAN(東南アジア諸国連合)からのサプライチェーンの確保が必要であり、米国は対中国を睨んだ外交を展開しています。昨年8月にアジアを歴訪したのはこの為で、金融支援(ドルを引き上げる事も含め)を絡み強硬姿勢を迫り、あんに米と中国のどちらを取るのかを迫ったのではないのでしょうか!?

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先:info@ibia.or.jp

中 国

【環境問題と電気】

読者は既に経験しているだろうが…飛行機に乗って北京に向かう時、近くなってくると雲の中に突っ込んだように思える事はありませんか!? これはスモッグで大都市が覆われているのです。

昨今の世界の風潮は温暖化に対処するために CO2(二酸化炭素)を減らそうとしています。中国では発電が石炭火力発電に頼っており、これがスモッグと CO2 を排出している原因の一つなのです。

昨年老朽化した火力発電所の停止と豪からの石炭の輸入禁止の結果どうなったかというと…大停電を招きました。停電の原因は他にもあります。電力の自由化を推進し民間にも参入を求めたのは良いですが、燃料の石炭価格が上昇し採算が取れないのです。それは電力価格を地方政府が決めることになっており、発電すればするほど赤字が嵩むことになり電力不足が起きるのは当然の結果なのです。

【EV】

EV とは Electric Vehicle の略ですが、日本語にすると電気自動車の事です。

中国では米テスラを除けば中国ブランドが国内の EV 販売を独占しています。勝者としては「宏光 MINI EV」があります。米ゼネラルモーターズ(GM)、柳州五菱汽車、国有企業の上海汽車集団(SAIC)による合弁会社が製造した 4,400 ドル(約 50 万円)のハッチバックですがベストセラーだといえます。中国では 100 万以上の充電スタンドがあるのです。

また比亞迪 (BYD)、理想汽車、小鵬汽車などの中国勢は、より従来型に近い外観の EV を製造しています。



宏光 MINI EV ハッチバック 航続距離 200Km(実際は 150km 弱)

現地価格は約 45 万円、日本で公道を走るのは極めて難しいですが、欧州でその宏光 MINI EV をベースにした「FreZe Nikrob EV」が欧州に進出、約 130 万円～になっています。

中国は世界最大の自動車市場であるにも関わらず、これまで世界的に大きな自動車輸出国となった事はありません。電動化が進む将来において中国はこの状況を変えようとしているのです。

再生可能エネルギー

火力発電などから脱却し CO2 を出さない社会にしようとするのが世界の潮流です。しかし問題も沢山あります。

太陽光、風力など再生可能エネルギーへの転換ですが、確かにメリットは公害がない、CO2 排出ゼロで資源の枯渇がない…と良い事尽くめと思われがちですが問題はあるのです。

九州電力で実際に起こった事ですが、太陽光発電のピーク時において余った電力をどうするかが問題、出力制御を実施しなければならなくなっているのです。何故かというところブラックアウト(全域停電)を引き起こすからです。

言うまでもなく太陽光は「お天道様頼り」なのです。天気の良い日は大きな発電をしますが悪い日は発電しないという性格のものです。そうするとこの電源は昼夜、気候、季節を問わず安定的に供給できる所謂「ベースロード」電源としては役に立たないのです。また、太陽光発電の問題点はソーラーパネルの素材には有害物質を使っている為、耐用年数を過ぎたパネルの処分方法は埋設するしか方法がありません。はたまた災害時に日光があれば発電しているので迂闊に近寄れません。環境にやさしいというのは良い事ですが、こうした問題の解決も必要になってきています。

【蓄電技術】

■リチウムイオン電池

これを解決するのが蓄電技術です。

今ノーベル賞をもらった吉野彰氏が開発した蓄電技術を利用したリチウムイオン電池が主力です。リチウムイオン電池はニカド電池やニッケル水素電池と同じエネルギー量をニカド電池やニッケル水素電池の約半分のスペースに蓄える事が可能です。また重量エネルギー密度的にもニカド電池の約3分の1、ニッケル水素電池の半分の重さで同じエネルギーを出す事が出来るのです。

リチウムイオン電池はそのサイクル特性の高さから充電・放電を何度の繰り返す事ができ、放電深度80%で約1,500回、放電深度50%で約3,000~4,000回の使用が可能です。

この電池は電解質が有機溶媒であることから危険性を低下させることや、リチウムデンドライト発生による性能の低下を抑制する事が課題であるといえます。何度も充電できるのでスマートフォンやPCに使われています。

EV・PHEVに搭載される有機の電解液を用いるリチウムイオン電池はリチウムイオン電池を含むバッテリーパックが車両コストの約3分の1を占めるとも言われており、EV・PHEVのメーカーは低価格帯のモデルを計画してもガソリン車と同レベルの収益性を確保することは困難です。

【全固体電池】

次世代に電池として注目されているのは全固体電池と言われるものです。

この全固体電池はこれまで液体だった電解質を固体に置き換える仕組みの電池のことですが、発熱、電解質の液漏れ、凍結、揮発の危険性がなくなる事で高い安全性が期待されています。現行のリチウムイオン電池の延長線上にある全固体リチウムイオン電池や硫化物や電解質等に用いる全固体電池が挙げられます。電解質等を固体化するため液体の電解質に対して、いかにイオン電導性を向上させられるかが課題であるといえます。

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp